

こみゆにてい 戸隠

戸隠地区住民自治協議会広報 第34号

戸隠地区住民自治協議会事務局
〒381-4102 長野市戸隠豊岡1554
Tel: 254-2490 Fax: 254-2327
e-mail: togakusi-juumin@tgk.janis.or.jp

発行者：戸隠地区住民自治協議会長 新井 利睦
【平成29年12月発行】

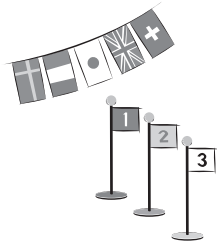
委員会活動報告

公民館委員会

第13回 戸隠地区市民運動会



開会式を盛り上げてくれました



順位結果

優勝

西条公民館

準優勝

上祖山公民館

第三位

北部公民館

第四位

宝光社公民館

第五位

平公民館



力を合わせて大玉送り



赤勝て 白勝て



一緒にジャンプ



運が良かった豊岡荘



ゴールは近いぞ協力一致

前日の準備が順調に進み市民運動会の当日を迎えました。今年を象徴する天候不順と夏の災害を残した
が最高の秋晴れ運動会となり、戸隠山・飯綱山も紅葉し見守ってくれました。

前年度の反省を踏まえ、種目数、内容を考慮し、加えて参加した各地域公民館全ての皆様の理解と協力
により、素晴らしい運動会となりました。年一回スポーツを通し、戸隠地域の老若男女が一同に会して気
持ちの良い汗を流し、親交も深めることの出来る大行事を今後も続けて頂きたい。最後に感謝申し上げます。

(Oさん)



みんなで校歌を歌う



久しぶりの再会で

8月15日、本年度の戸隠地区成人式が、対象者34名中30名の出席を得て行われました。例年の通り、新成人の代表の方には当初からの企画に加わって頂き、当日の進行も担当していただく形をとりました。

二十歳を迎えた戸隠の子達は久しぶりの再会を喜びあい、式典、祝賀会の中で多くの祝福と激励の言葉を受けました。たくましく、美しく新成人となられた皆様には、これからの健闘と幸せを心より願わずにはおれません。

いつの日にか戸隠の地で生活の場を作っていただけるようになれば、なお嬉しいです。改めまして皆様には、また親御様にも、この度は本当におめでとう御座いました。

最後に、豪雨後の足場の悪い中、出席いただいたご来賓の皆様、運営に当たっていただいた実行委員、公民館事務局の皆様には心から感謝であります。ありがとうございました。(Iさん)

住民大会並びに人権を考える集い

11月5日に戸隠公民館に於いて、戸隠地区住民大会並びに人権を考える集いが開催されました。

当日は、開会に引き続き、福祉大会出前講座「早めに気付こう認知症 初期対応のポイント」と題し長野市中部地域包括支援センターの宮尾八万子氏の講演「脳は運動で鍛えられる」「毎日を楽しく生きがいを持って脳活に励みましょう」等の話をいただきました。

続いて、地元で活躍しているグループのステージ発表、カトリア会の大正琴、ハーモニカを楽しむ会の演奏、松本みな子さんのサクソ演奏、愛唱歌を楽しむ会の合唱等が発表されました。

人権を考える集い講演会は「漫画で気付こう男と女（人與人）」と題した漫画家の段丹映子先生の男女差別をなくしていこう。「それってジェンダー」「小さなジェンダー」四コマ漫画での話がありました。

午後からは、消費者生活講演会「高齢者のみまもりも十人十色」落語家の林家源平師匠の悪徳業者の手口は様々、日々新しい被害が出ている現状のお話をいただき、とにかく「一声掛けることで地域の活性化」「歩く、笑う、色気、根菜料理、聞く」ことが大切との話がありました。

館内には、各委員会による展示、啓発、販売そして注文受付等が行われ、多数の参加者で賑わいました。

今年度は、初めての、住民大会と人権を考える集いの同日開催について、皆さんからのご意見を頂きましたと思います。(Mさん)



舞台発表



林家源平師匠の落語

生き生き戸隠みんなでトーク

市長を迎えて



多数の参加有り難う御座いました



福祉に関する質問も

8月30日「生き生き戸隠 みんなでトーク」が、戸隠公民館大ホールにて100余名の皆様のお出席を頂き行われました。

この会は、市長さんをはじめ各部長さんの出席を頂き「戸隠が好きで、住んで良かった地域づくり」について意見交換を行なう貴重な会です。

今回のテーマ「希望をもって安心して住める地域づくり」と題しサブテーマを3点用意しました。

- 1、みんなで育てよう 戸隠の子供たち
- 2、地域で高齢者を支える体制づくり
- 3、安心安全な地域づくり

と題し各テーマ毎に意見交換を行い、各部長さんの説明を伺いました。また、各テーマ毎に関連質問があり、戸隠が抱える問題について市より適切なアドバイスをいただきました。

中山間地である戸隠の実情が市長さんに分かって頂けた有意義な会になったと思えました。（Kさん）

戸隠地区地域福祉懇談会

平成29年7月～9月にかけて戸隠地区内15区に於いて、地域福祉懇談会が開催されました。

お忙しい中、スケジュールの調整をしていただきありがとうございます。

新しい総合事業が始まり、地域の皆様にはご協力ををお願いする事が多々ございますがよろしくお願い致します。今回皆さんから頂いた意見を参考にして検討委員会に役立たせて頂きます。（住民自治協議会 事務局）

(注) 文と写真は異なります。

消防団員が減って、皆勤め人で、雪が降るたびに消火栓の除雪をしています。それと一人暮らしの方の雪かきをしていたが、それを見た人から、いくらもらって雪かきをしているのかと言われたので雪かきをやめました。

個人情報保護法があるから人の事に関わっていけない

認知症の人に、GPSとか居場所がわかるような何かないですか、今回行方不明になった人が出たもので

要支援者緊急キットについて、引継ぎもないし、本人たちの自覚も薄いと感じた。大切な事なのでしっかりやってほしい

買い物に行けない人がいる。連れて行ってあげたいが事故を起こしてしまうかも知れないので、乗せられない



地域間交流事業

古牧地区との交流会

10月15日（日）古牧地区との地域間交流事業として古牧地区で行われた「第30回ふるさとふれあい教室」に戸隠地区より20名（子供2名含）で参加して来ました。

雨の為、予定を変更して三陽中学校体育館での交流会になり、自己紹介をしてから昼食の用意を始め、戸隠産のジャガイモ、タマネギを使用してカレーを作っていただきました。

体育館では「じゃんけんゲーム」や「バランスゲーム」で、穏やかに楽しい時間を過ごしました。昼食後全員で「ご馳走様でした」とお礼を言って終了となりました。

ふるさとふれあい教室の目的は、「区内各種団体と学校との連携・連帯力を高め、世代間交流を通じて、人と地域にふれあいながら、ふるさとを大切に作る心を育てる運動」との事。この行事は司会進行を始め、子供達が中心となり実施されており、戸隠地区青少年育成委員会活動の目的と重なる事が多くあると感じました。

今後とも、お互いの地区が子供達の将来に大切な事を協力して実施していけたら良いと思います。



昼にカレーをいただきました



随神門で記念撮影

10月25日（土）古牧地区との交流事業が34名を迎えて戸隠地区で行われました。あいにくの雨で予定されていた計画が変更され、奥社方面のウォーキングとなりました。インストラクターの吉本さん・近藤さんより戸隠の案内をしていただきました。台風の影響で、木々の葉が大分散ってしまい紅葉は望めませんでした。楓は赤く色づいて私達の目を楽しませてくれました。随神門をバックに記念写真を撮影したのち、宝光社の二番館へ移動し、お蕎麦をいただきながら、地域間の情報交換を行い懇親を深める事が出来ました。最後に古牧地区の自治会長さんより来年も交流を図りたいとの要望を頂き、両地区の更なる交流の深まりを確認し交流会を終えました。（Hさん）

青少年育成委員会

子どもフェスティバル・

青少年健全育成推進大会



雨のため体育館でゲームを楽しむ

子供達による実行委員会が、内容から運営まで全て自分たちで行う催し「子どもフェスティバル」が10月22日に開催されました。

当日はあいにくの雨のため小学校体育館での開催となりましたが、参加した子どもたちが、「障害物競争」など実行委員が工夫を重ねた競技を楽しみました。

また、同日午後は青少年健全育成推進大会として日本ペップトーク普及協会の浦上大輔先生の講演会を行いました。

「ペップトーク」とは相手を元気・やる気にさせる話術のことで、当日は映像などを使いながら、解りやすく解説いただき、今後の参考となる貴重な講演会となりました。

年々、子どもの数が減少している戸隠地区ですが、企画、運営、そして競技に子どもたちが躍動し、そんな子どもたちの健全育成を地域の皆さんが考える、そんな有意義な秋の1日となりました。（Tさん）



浦上先生の講演風景

編集後記

早いもので、今年も年末を迎えようとしています。一年間、色々な行事が計画され実施されましたがいかがでしたか。個々に用事があり、なかなか参加が出来ない方も居られると思いますが、住民全員参加を目標としていますので、出来る限りの協力・参加をお願い致します。戸隠に元気を出させる為に住民がひとつになりまとまる事が大切に思います。体に気をつけて良いお年をお迎えください。（M）